

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム ふるさと

目標達成計画

作成日: 平成25年 4月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	加齢と共に一人一人の思いやりや暮らし方への希望など、意向をくみ取る事が困難なケースが多くなってきた。	日常生活の中で一人ひとりの思いや、希望を表現出来る様に対応する。	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、業務の内容を見直すと共に、各入所者様からの目線より気付きを得る事が出来るよう、日々の生活を同一化しない。	12ヶ月
2	43	排泄の自立が可能であった方が、困難になってきている。	排泄の失敗やオムツの使用を減らし、出来るだけ下着着用へ努力する。	一人ひとりの排泄リズムを見直し、上記と同様生活パターンを工夫して、細かい気付きを得るよう努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。